



DOCOMO TEAM DANDELION RACING

Team Release

決勝レポート

2025/11/23 Rd-12 鈴鹿サーキット

天候：晴れ 気温：17℃ 出走台数：22台

観客数：21日(金)5,200人 22日(土)28,000人 23日(日)36,000人 合計69,200人

2025 シーズン最終第7大会 JAF グランプリ最終戦第12戦。

第10戦及び11戦を終え、DOCOMO TEAM DANDELION RACING はチームランキング1位。ドライバーランキングでは、牧野選手2位、太田選手3位で首位坪井選手に9.5ポイント差と、表彰台獲得が逆転タイトル獲得の絶対条件のもと2025 シーズン最終戦に臨む。

3列目5番手スタートの牧野選手は素晴らしいスタートで3番手、太田選手はポジションキープ4番手でオープニングラップを周回。

2周を終えたところで坪井選手がピットインすると、チームはこれに反応し7周目、膠着状態にあった太田選手をピットに呼び、坪井選手の前でコースに戻ることに成功。

これに反応し、トップを走る岩佐選手とフラガ選手は翌周にピットへ。

太田選手は岩佐選手の後ろ、フラガ選手の前2番手となる。

牧野選手はピットインを中盤まで遅らせる戦略だったが、11周目のシケインでクラッシュが発生。セーフティカー導入となったため、牧野選手を含むタイヤ未交換グループ全車がタイヤ交換のためピットへ。牧野選手は4番手でコースへ戻った。

15周目にレースが再開されると、牧野選手はフラガ選手に抜かれて5番手へドロップ。

上位5台がタイム差1秒以内でバトルを繰り広げる中、太田選手は17周目に佐藤選手に抜かれてしまい3番手に。

牧野、太田の両ドライバーは諦める事無く最終ラップまでライバルとの攻防を続けるが、太田選手3位、牧野選手5位で最終戦を終え、2025 ドライバーランキングでは太田選手3位、牧野選手は4位。

DOCOMO TEAM DANDELION RACING は、2025 チームタイトルを獲得した。



DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

5：牧野任祐選手 5位 2025年ドライバーランキング 4位

スタートはよく順位を上げることが出来ました。

太田選手の戦略を見て、ピットインを伸ばし、フレッシュなタイヤで後半追い上げるつもりが、セーフティカーのタイミングが私にとって中途半端なタイミングになってしまい、自分の戦略通りに進める事が出来ませんでした。

今シーズン、最終戦までチャンピオン争いに残ることは出来たのですが、振り返ると落としているレースがいくつもあってドライバーチャンピオンに届きませんでした。

2年連続チームタイトル獲得という、チーム一丸となって目指した目標の一つに貢献できたことはとても嬉しく思います。

来シーズンこそはダブルタイトル目標に、さらに強くなれるよう前進します。

今シーズン、熱い応援をいただいた ファン、スポンサーの皆様、最高の環境を準備してくれたチームに感謝しています。

6：太田格之進選手 3位 2025年ドライバーランキング 3位

戦略は良かったのですが、岩佐選手を攻略するには至りませんでした。

今回鈴鹿については予選でフロントポジションを得られなかったことが響きました。

今シーズン、チャンピオンを取ることに集中して臨んできたので、ドライバーチャンピオンシップ 3位については悔しい気持ちです。

シーズンを通して二人のドライバーをフリーファイトで戦わせてくれたチームに対し、シーズン最多 3勝をあげてチームタイトルに貢献できたことは嬉しく、素晴らしいと感じています。

来シーズンはこれまでよりも更に強くなって、皆様に興奮するレースをお見せします。

DOCOMO TEAM DANDELION RACING

2025 シリーズ チームチャンピオン